



鷹番小学校

建替NEWS



2024年(令和6年)8月
発行：目黒区教育委員会



第2回目黒区立鷹番小学校新校舎検討地域懇談会の様子（令和6年7月19日(金)鷹番小学校のコンピューター室）

新校舎検討のための第二回地域懇談会を実施しました

第二回地域懇談会では、鷹番小学校新校舎の基本構想を策定するに当たり新校舎の配置について学校、保護者、地域のみなさまと意見交換を行いました。区から西側配置案と東側配置案のシミュレーションをお示しし それぞれの特徴を説明しました。構成員のみなさまからは様々な視点から活発にご意見をいただき、今回の議論をもとに東側配置案、西側配置案それぞれの詳細な比較検討を作成した上で、議論を継続することになりました。



詳しくは裏面へ ▶

学校建築の専門家による計画指導



教育委員会では建築計画について5月28日に千葉工業大学創造工学部デザイン科学科の倉斗教授よりアドバイスをいただきました。学校建築におけるオープンスペースの活用方法として、GIGA端末を使用し教室と一体的な空間として活用している事例や、教員と児童が自分たちの創意工夫で居心地のよい空間づくりを行っている事例を紹介していただきました。また「個別最適な学びと集団的な学びの一体的な充実」のために、教室だけでなくオープンスペースをはじめ学校全体を学びの場として計画することや、子どもたちと教員のウェルビーイング※を高めるための環境整備についてのご意見を伺うことができました。



※ウェルビーイング
身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。

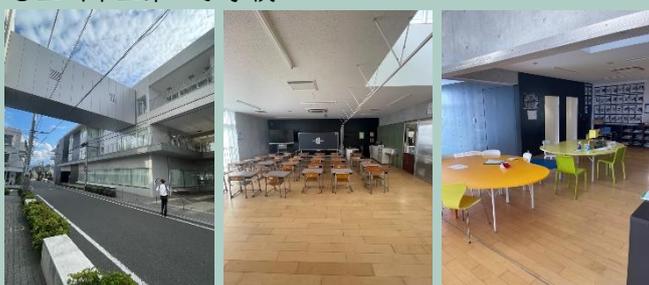
他自治体の学校視察



●練馬区立関町北小学校



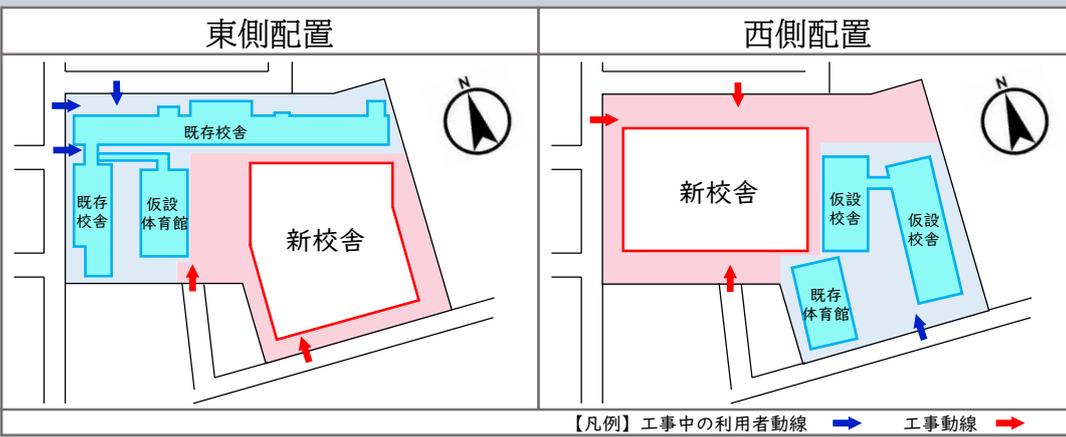
●立川市立第一小学校



5月と6月に他自治体の学校視察を行いました。今後も特徴的な事例の視察を行い、計画の参考にしていきます。

新校舎と仮設建築物の建物配置イメージ

着目ポイント



- ・児童の通学動線と正門の位置
- ・校舎配置による周辺環境の変化
- ・校庭の形状
- ・校庭からの児童の声
- ・新校舎の形状・設計の自由度
- ・新校舎完成までの期間
- ・すべての工事が完了する時期
- ・仮設校舎で生活する期間
- ・工事中の引越し回数
- ・工事期間中の通学動線
- ・工事車両の進入経路
- ・工事の騒音振動等による影響
- ・仮設校舎の建設費用
- ・近隣への日影の影響

それぞれの配置について、区から建築条件を踏まえ校庭や校舎の形状と工事期間中の教育環境を中心に説明を行い、構成員のみなさまからは、区の説明以外にも様々な視点でご意見をいただきました。右上の着目ポイントは、懇談会での議論を整理したものです。次回までにこれらの視点を整理し、校舎配置を決めるための考え方について、論点を明確にした資料を作成した上で、さらに議論を深めます。

意見交換での主な発言内容

七月十九日 (金)

- ・校舎配置によっては日影や騒音などの環境が変わる住民もいるのではないかと。
- ・校庭に面した住宅の中には校庭からの児童の声を気にする住民がいるのではないかと。
- ・様々な工夫ができるよう、設計の自由度が高い配置案が良いのではないかと。
- ・学校づくりのコンセプトをみんなで共有する必要があると思う。
- ・児童に対する工事の影響を少なくするため、工事期間が短いほうが良いと思う。
- ・鷹番小の敷地は、通学区域の中で偏った位置にあるため、児童の通学経路の安全を考慮した配置が良いと思う。
- ・西側配置の場合、工事期間中の通学路と工事車両の動線が錯綜し、危険ではないかと。それぞれの配置案に生じる課題とその対策について、他校の事例を参考にしながら教えほしい。
- ・西側配置の場合、校庭に朝日が入り、校庭への西日を校舎で防ぐという点でよいのではないかと。
- ・日影については、西側、東側どちらに校舎を計画しても学校生活自体への影響はあまりないのではないかと。
- ・東側配置とした場合、北東側の既存校舎が建っていた部分にも、建物を建設することができるとはどうか。
- ・西側配置とした場合でも、体育館を一階に配置することはできるのだろうか。
- ・東側配置と西側配置で仮設建築物(校舎・体育館)の建設費用はどのくらい差があるのか。
- ・校舎にはエレベーターを設置すべきと思う。

掲載している以外にも多くのご発言をいただきました。いただいたご意見については、今後の懇談会の運営や新校舎の計画に活用させていただきます。

これからの学校施設のイメージ

★第3回の地域懇談会は8月30日(金)19時から

新しい生活様式を踏まえ、健やかな学習・生活空間を実現する

地域や社会と連携・協働し、ともに創造する共創空間を実現する

安全・安心な教育環境



バリアフリー化
避難所としての機能強化

脱炭素社会の実現

省エネルギー化
ZEB化の推進
木材利用の促進

「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」最終報告 文部科学省(令和4年3月)から抜粋

建替えの流れ (建築計画の進捗によって明確にしていきます。)

令和6年度 (2024年度) 令和7年度 (2025年度) 令和8年度 (2026年度) 令和9年度 (2027年度) 令和10年度 (2028年度) 令和11年度～ (2029年度)

基本構想
基本設計

実施設計

建替え工事

目黒区教育委員会事務局
学校施設計画課

担当 末永、加賀美、桑原

電話 03-5722-9307(直通)

FAX 03-5722-9333

E-mail kyoiku02@city.meguro.tokyo.jp

鷹番小学校建替えに関して、ご意見・ご質問等がございましたら、下記までご連絡ください。